

心豊かに
生涯学習



中之町コミセンだより

第267号

謹賀新年

中之町コミュニティセンター運営委員長 中川 隆次



2021 (令和3) 年の新年を迎え、中之町にお住いの皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

平素より中之町コミセンの運営、利用につきましてもご理解ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で様々な行事が中止、または延期となりました。学校は休校、社会人はテレワークなど、以前に経験したことのない行動制限の中、地域コミュニケーションを図ることに関係者各位には大変なご苦勞を掛けてまいりました。まだまだ予断を許さない状況ではありますが、三密などの予防対策を取りながら、コミセン内での活動も慎重に進めてまいりたいと思います。今後も動向を注視しながら、コミセンの多様な講座活動を通して、子ども達から高齢者の方々までの世代間交流が幅広く繋がって行くように工夫し、地域の活動拠点としての役割を果たしてまいりたいです。さらに皆様との「絆」を深め、安心と安全な町作りを目指して行くことを目標に今年も頑張りますので、一層のご協力、ご支援をお願い致します。

改めまして、今年一年が皆様にとって良き年となりますように。

「深小ざわわプロジェクト」 全校でサトウキビを育成・収穫

深小ではこの春から校内や近所の休耕田を使ってサトウキビを育て、12月1日(火)に全校児童が収穫に参加しました。育てる合間にはサトウキビの産地のことや日本への伝来、砂糖だけではなく紙やポリ袋などにも加工されていることなどを学年ごとに学習してきたそうです。サトウキビは二酸化炭素を吸ってくれるということから、その栽培は現在問題となっている地球温暖化対策の一環としても重要だということ、当日取材した私たち大人にも熱く語ってくれました。

この取り組みのバックアップは「環境会議うきしろ」の皆さん。今後も頑張ってくださいね♪



鋸を使って切り倒します。葉っぱを取り除いています。



搾り取りは大人でも大変な作業。煮詰めて黒蜜にします。

利用講座が年末の全館清掃

12月16日(水) 中之町コミセンを利用講座の皆さんがコミセンの年末清掃活動を行って下さいました。

普段の利用でも使用前後に行っていますが、年末ということもありこの日は特に念入りに清掃。年季の入った建物ですが見違えるようになりました。気持ちよく新年が迎えられます。

ありがとうございました。



中之町陶芸講座の 生徒さんが市長賞

11月に開催された「第69回三原市美術展覧会」の工芸部門で、中之町コミセン「陶和クラブ」の渡辺和枝さんが「自然釉 象嵌壺(そうがんつぼ)」で三原市長賞(大賞)を受賞されました。審査員からは「優美な形の胎(はら)に植物が半立体的に象嵌され、その上に絶妙に自然釉がかかった素晴らしい作品」、「象嵌は色々と試行錯誤のいる難しい技法で、市美展で見ることはほとんどない。」と絶賛されました。



作品を前に満面の笑みの渡辺さん

渡辺さんは陶芸を始めて3年目。昨年も出展されましたが惜しくも次点。その時の悔しさをバネに学習を積み上げ、見事に今回の大賞を掴み取られました。今後の活躍が楽しみです。

中之町コミセン「陶和クラブ」は毎月第4金曜日午前中から活動中。見学、途中参加もOK。皆さんも是非どうぞ。

《コミセン体験講座生徒さん募集中》

「メディカルアロマで 免疫力を学ぼう」

メディカルアロマって何?をわかり易く解説。体験コーナーでは、免疫力アップレシピでカゼジェルを作しましょう♪

日時：1月23日(土) 10:00~12:00

場所：中之町コミセン

講師：おんべあやこさん

●JMAAスペシャルカウンセラー

●社会福祉士

定員：12名(先着順)

参加費：2千円(材料代含)

受付：1月5日~21日(木)

詳細は中之町コミセン(☎64-4099)まで

